演習Ⅰ

担当者 南方　建明

開講時期 通年　　**単　位** 4

●講義の概要

前期は、受講者の関心に沿った小売業およびサービス業に関する文献を読み込むとともに、ケーススタディを通してその理論の企業経営における実践について講義、討論をおこなう。後期は、各自の研究計画に沿った文献やケースを取り上げ、それを読み込んで論点を報告し、その報告をもとに討論していく。

●講義の到達目標

修士論文を作成するために必要な基礎的理論と専門的知識を修得するとともに、研究課題を発見し、その課題の解明に向けて調査研究できる能力と思考方法を身につける。

●講義計画

前期は、文献研究とケーススタディをおこなう。理論そのものの理解に加えて、それを企業経営の中でいかに実践していくかについて学ぶ。

後期は、受講者各自の研究テーマに沿った文献やケースをリサーチし、その分析と研究報告・討論をすすめ、修士論文作成に向けた基礎固めをおこなう。

●成績評価基準と方法

特別な事情がない限り、すべての講義に出席し、授業への積極的な参画を求める。

前期は、文献研究やケーススタディに基づく報告をする。配点割合は50%。

後期は、受講者各自の研究テーマに沿ったレポートの報告をする。配点割合は50%。

●テキスト又は参考文献

〔テキスト〕

受講者各自の研究計画に沿った教材を選定する。

〔参考文献〕

授業中に適宜指示する。

●受講上の留意点

本講義では、自らの研究課題の発見と、その課題の解明に向けて、様々な文献を読み込み、ケースを研究していく自主的な調査研究活動が求められる。その中で生じた疑問点や論点について討議し、また研究上のアドバイスをおこなっていくため、事前の準備、および講義内容を十分に復習し、研究を積み上げていくことが必要である。